



2008~2009年度
国際ロータリーのテーマ
夢をかたちに
2008~2009年度
RI会長 李東建

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：松井 善則
幹事：田口 豊
クラブ広報委員長：平野 好道
例会日：毎週木曜日 PM12:30~
会場：ヒルトン名古屋
事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL：052-211-9303
FAX：052-211-2623
MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1393回例会

~家族月間~

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2008年12月18日(木) 曇 第23回 第3回クラブフォーラム(年次総会)

司会：梅村昌孝会場委員
斉唱：「それでこそロータリー」
ビクター：名古屋中RC 渡辺一平さん

会長挨拶

松井善則会長

「おまえ」について

先日朝日新聞の天声人語に気になる記事がありました。まず10月に亡くなったフランク永井さんの「おまえ」という名曲を途中よりちょっと歌ってみます。僕のほころびぬえるのは／おなじ心の傷を持つ／おまえのほかにだれもない／そばにいてくれるだけでいい



夫婦か恋人同士か、「おまえ」と呼ばれても何の違和感もない関係なのでしょう。しかし朝日新聞の会員サービスアスパラクラブが「おまえ」という呼び方への反応を約2万人の人に聞いたところ、もし配偶者や恋人にそう呼ばれたら「腹立たしい」「何となく不愉快」との回答が男女とも8割あったそうです。職場でも女性のほぼ9割、男性の7割が不快に感じるとのことでした。

江戸時代以前は「御前」とか「ござん」と言って「目上の人」に使う呼称でありましたが、現代では信頼関係に余程の自信がなければ控えるのが賢明なようです。皆さんも家族の人たちを「おまえ」と呼んだことがありますでしたか？呼ばれた家族は恐らく今まで耐え忍んできたのではないかと思います。これからは少し気をつけて呼ぼうと思います。皆さんの日常の会話は如何ですか。

幹事報告

田口 豊幹事

- ・本日は第3回クラブフォーラム(年次総会)です。
- ・本日例会終了後13時35分より6階「けやきの間」にて第10回分区分大会についての打合せを開催致します。
- ・次週12月25日(木)は上期納会です。熱田神宮会館において18時より開始致します。お間違えのないようご注意ください。
- ・次週12月25日(木)15時より熱田神宮会館において第11回分区分大会についての打合せを開催致します。
- ・近藤洋輔さんが平成20年12月末日付で退会されます。12月4日の第6回理事会にて承認されました。
- ・「台北延平RC32周年記念式典公式訪問」の案内状に一部訂正がございます。宿泊ホテルが「圓山大飯店」と記載されていますが「国賓大飯店」とご修正ください。よろしくお願い致します。

出席報告

関谷俊征出席委員

会員73名 出席54名 (出席計算人数54名)

出席率87.1% 12月11日は補填により 93.5%

臨時例会変更のお知らせ

名古屋		12/30(火)※		
名古屋西	12/25(木)※	1/1(木)※		
名古屋南		12/31(水)※		
名古屋北		1/2(金)※		
名古屋東		12/29(月)※		
名古屋守山	12/24(水)※	12/31(水)※		
名古屋みなと	12/26(金)	1/2(金)※		
名古屋東南	12/24(水)※	12/31(水)※		
名古屋中		12/29(月)※	1/5(月)※	
名古屋和合		12/31(水)※		1/14(水)
名古屋名東	12/23(火)※	12/30(火)※	1/6(火)※	1/13(火)
名古屋名北		12/31(水)※	1/7(水)※	
名古屋千種	12/23(火)※	12/30(火)※	1/6(火)	
名古屋大須	12/25(木)※	1/1(木)※	1/8(木)	
名古屋栄		12/29(月)※		1/12(月)※
名古屋名南	12/23(火)※	12/30(火)※	1/6(火)※	1/13(火)※
名古屋名駅	12/24(水)	12/31(水)※	1/7(水)※	
名古屋昭和		12/29(月)※	1/5(月)	1/12(月)※
名古屋丸の内		1/1(木)※	1/8(木)※	
名古屋錦	12/23(火)※	12/30(火)※	1/6(火)※	1/13(火)※
名古屋東山	12/25(木)※	1/1(木)※	1/8(木)	
名古屋葵		1/1(木)※	1/8(木)※	
あま	12/22(月)	12/29(月)※	1/5(月)※	
名古屋空港		12/29(月)※		
名古屋清須	12/23(火)※	12/30(火)※	1/6(火)※	
尾張中央		12/31(水)※	1/7(水)※	
名古屋城北	12/23(火)※	12/30(火)※		

(注)※は休会・その他理由につきビクター受付はありません。

ニコボックス

関谷俊征ニコボックス委員

- ・欠席が続きました。お許し下さい。 **小串 和夫さん**
- ・ホームクラブ出席は今日が最後になりました。今年もお世話になりました。 **遠山 堯郎さん**
- ・12/5は結婚記念日でした。 **守谷 巖樹さん**



08~09年度

R.I.第2760地区西名古屋分区分大会

2009年2月19日(木)/ヒルトン名古屋

WEST NAGOYA ROTARY CLUB R.I.2760

- ・12月7日は結婚記念日でした。音楽検定4級に合格しました。仕事には全く役に立ちませんが、12月12日は私の誕生日でした。娘に万歩計をもらいつけて歩いています。松波先生に、庭に遊びに来ている猫の避妊手術をしていただきました。まだあと4匹もいます。 **平野 好道さん**
- ・12月23日は誕生日です。 **泉 憲一さん**
- ・12月は家内の誕生日です **田中 隆義さん**
- ・今月は妻の誕生日です。年齢は忘れました。 **八木沢幹夫さん**

委員会報告

ゴルフ同好会:堀 慎治さん

忘年会を兼ねて、第303回ゴルフ例会を開催させていただきました。ご出席になれなかった方のボックスに中間決算報告を入れておきましたのでご一読ください。また、少し早いですが下期の請求書もお配り致しました。来年1月末までにご入金いただきますようよろしくお願い致します。

第3回クラブフォーラム

議長:松井善則会長 進行:田口 豊幹事

ただいまから第3回クラブフォーラムを開催致します。

次年度の理事・役員案について

次年度の理事・役員案が読み上げられ、審議後満場一致で承認されました。

2009～2010年度クラブ役員理事構成			
会 長	増田 盛英	役 員	
副 会 長	田中 政雄	役 員	
会 長 エ レ ク ト	岡村 達人	役 員	
直 前 会 長	松井 善則		
幹 事	高木 勝	役 員	
会 計	田中 英雄	役 員	
S ・ A ・ A	岩本 成郎	役 員	
副 幹 事	加納 裕		
ク ラ ブ 奉 仕 委 員 長	稲葉 徹	理 事	
職 業 奉 仕 委 員 長	岩田 修司	理 事	
社 会 奉 仕 委 員 長 (奉 仕 プ ロ ジ ェ ク ト)	内田 久利	理 事	
国 際 奉 仕 委 員 長	堀 慎治	理 事	
会 員 選 考 委 員 長	田口 豊	理 事	
親 睦 活 動 委 員 長	平野 好道	理 事	
新 世 代	西本 哲	理 事	
ロ ー タ ー ア ク ト 委 員 長			
会 場 委 員 長	馬場 将嘉	理 事	
R 財 団 委 員 長	佐藤 一郎	理 事	
プ ロ グ ラ ム 委 員 長	入山 治樹	理 事	
会 員 増 強 及 び 退 防 委 員 長	野崎 洋二	理 事	
長 期 ビ ジ ョ ン 委 員 長	高村 博三	理 事	
30 周 年 記 念 実 行 委 員 長	本多 清治	理 事	
地 区 新 世 代 委 員 長	遠山 堯郎	理 事	

米山記念奨学会への寄付金について:田口 豊幹事

米山記念奨学会への寄付金を、今まで1人当たり年間3000円(上期1500円・下期1500円)にさせていただいておりましたが、今年度は1000円アップの4000円ということで

理事会に承認いただきました。すでに上期分の1500円を皆様より頂戴しておりますので、上期の分も含めた2500円を下期に請求させていただきたいと思っております。

満場一致で承認されました。

地区史について:田口 豊幹事

先日幹事報告の際にもお話をさせていただきましたが、10年ぶりにこの地区の地区史が発行されました。これにつきましては全会員の方にご購入いただくということでございますので代金2000円を下期に請求させていただきます。

満場一致で承認されました。

2009～2010年度会長挨拶:増田盛英次年度会長

次年度は30周年という非常に大事な節目の年です。今回、高村さん、野崎さん、本多さん、遠山さん、岩本さん、直前会長の松井さんという6名のパスト会長が理事・役員メンバーに入っております。多分、私が至らないためこういうメンバーになったのではないかと考えておりますが、来年の7月から再来年の6月までどうぞよろしくお願い致します。



2009～10年度 理事・役員

上期反省会

クラブ奉仕委員会:松波恒彦委員長

クラブ奉仕関連の11委員会の委員長の皆様方、日頃ご協力をありがとうございます。

本日は少し堅い話になりますが、定款の「出席」についてお話をさせていただきます。例会に出席することはロータリアンの基本ですが最近出席率が低くなってきていますので、皆様もう一度よく御理解ください。

定款第7条「出席」の第1節に「各会員は本クラブの例会に出席するべきものとする。会員が、例会に出席したものとみな

されるには、例会に充当された時間の少なくとも60パーセントに出席するか、または、会合出席中に不意にその場を去らなければならないとなった場合、その後の行為が妥当であるとクラブ理事会が認める理由を提示するか、欠席をメイクアップしなければならない。」とあります。「充当された時間の少なくとも60%」ですので1時間の例会の場合ですと36分間いなくては出席と認められません。ご注意ください。

メイクアップは通常、例会の定例の事前14日または後14日以内と決められていますが、次のような方法もあります。「会員が14日以上にわたり海外で旅行している場合、会員が旅行中他国で例会に出席するならば、本項で決められているメイクアップ期間に拘束されない。このような出席は、会員の海外旅行中欠席した例会のメイクアップとして有効とみなされる。」つまり、2週間以上海外に滞在し、その国でメイクアップする場合は期間内でも良いということです。

次に第10条「会員身分の存続」の第4節「出席率」についてです。年度の各半期間において、メイクアップを含むクラブ例会出席率が少なくとも50パーセントに達していなければなりません。達していない場合、その会員身分は、理事会が正当かつ十分な理由があると認めない限り、終結することがあると書いてあります。そしてもう一点、各半期において所属クラブ例会の総数のうち少なくとも自分のクラブへの出席率30%確保しなくてはならないとも書いてあります。また、例会に4回連続して出席せず、メイクアップもしていないという場合も身分集結の対象となります。

該当するかどうかということに関しまして、皆様の出席に関する資料をこの半期が終わったときに事務局より送らせていただきたいと思いますと考えておりますのでよろしくお願い致します。

ロータリー情報委員会:岩本成郎委員長

1月15日(木)18時より新入会員研修を開催致します。出席していただきたい方は、新入会員の鈴木淑久さん、関谷俊征さん、大嶽達郎さん、大蔵康雄さんの4名と、会長ならびに会長エレクト、幹事ならびに副幹事、四大奉仕委員長です。なお、ロータリー情報委員会からは私と守谷巖樹さんが出席致します。

新入会員のテキストを新しく作成致しました。このテキストは年内に発送致します。事前に読んでいただき当日に備えて下さい。また、当日は研修後に新入会員を囲んで懇親会を開きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

分区大会実行委員会:増田盛英委員長

西名古屋分区大会についてお話をさせていただきます。なお、2月12日にも卓話の時間を設けさせていただきましたのでそこで再度ご説明させていただきます。

大会のテーマは、近藤ガバナー補佐に考えていただいた「見ようロータリーを 聞こう地球の囁きを感じよう友情を」です。「見よう」は新人研修を通じて各クラブを越えたロータリー活動の価値を見いだそう、「聞こう」は櫻井よしこさんの講演を聞き、地球で起きている様々な問題に関心を持とう、「感じよう」は懇親会を通じて知り合いを増やしロータリーの友情を高めよう、という意味が込められております。

分区大会開催日は2009年2月19日(木)、会場はここヒルトン名古屋の4階と5階です。プログラムは1部から4部に分かれております。1部が新人会員研修セミナーで、これは2005年7月1日以降入会の方対象となります。西名古屋分区は12

クラブあるので、そのクラブ毎にグループ分けをし、各クラブの幹事に進行役をしていただきます。新人から出た質問事項の回答者を、西名古屋分区出身の地区委員長経験者と各クラブから1名ずつ出していたいただいた会長経験者をお願いします。ちなみに瑞穂RCは遠山さんと野崎さんをお願いしております。そして最後に各グループの新入会員お一方が発表するという流れになっております。

第二部が式典です。

そして第三部はジャーナリストの櫻井よしこさんによる講演です。松波副委員長のご尽力により、お越しいただくこととなりました。テーマは「日本よ、動き国となれ」です。この講演は皆様方の会社の方や家族の方でもご参加いただくことができます。その際、参加人数把握のため事務局まで人数をご連絡ください。

第四部の懇親会は、松井会長のご発案により12クラブのセミナーを行ったメンバーで行うことになっています。

最後に、来週のウィークリーに担当の方を載せさせていただこうと思っておりますが、新人の方がセミナーに参加されるため中堅の方にも色々な仕事をお手伝いいただくことになるかと思えます。よろしくお願い致します。

地区新世代委員会:遠山堯郎委員長



新世代育成事業は、国際ロータリーの基本事業でありまして、地区の最重要委員会活動の一環として、ガバナーより、期待と、重責を負う委員会であります。新世代委員会にご理解を頂きたいことは、一例として「R財団」「米山奨学」「多くの子供の命を救ったポリオプラス(プラスとは、ポリオの他、はしか、ジフテリア、破傷風、百日咳、結など)」も全部が新世代関連活動であり、また新世代事業の一環と考えています。

最近では2002年に開催された世界ワールドサッカーの日本、韓国の二ヶ国開催の成功に向けて活躍した当時の在日韓国大使館の責任者は米山奨学生でした。最近のニュースでは、エンデバーに乗る女性は、R財団奨学生です。今年度も半年を経過しますが、地区新世代委員会の08年度のテーマは **1.「次世代の資源・新世代」** **2.「関連委員会の原点回帰」**ということで、新世代月間を中心に地区内52クラブへ卓話訪問をしました。

09年度は、残る29クラブを回りたくと計画をします。卓話訪問の理由は、06年齊藤PGは、クラブが崩壊している。07年江崎PGは、クラブのマンネリ化が進んでいる。これが、新世代関連委員会にも波及していると言われたことがきっかけで、片山ガバナーの持続可能な新世代委員会のために動いています。ご存知のとおり、新世代委員会の中には、IA、RAとガバナー所管のRYLAです。

ここで、報告が必要なお知らせがあります。今年のRIの理事会でRIから「新世代」と言う言葉が消えました。日本としては地区にお任せと言うことで、この地区は「新世代委員会」で変えないことは、今年の地区ガバナー会で決定されました。

また、変わったことでは、RYLAセミナーの年齢別行事が、14歳～18歳、18歳～22歳、23歳～30歳に変更になりました。また、青少年奉仕・地区支援グループコーディネーター制度が出来まして、今年度は、私が地区から任命されました。

新世代委員会の目的を簡単に言いますと、ロータリーは、青年期の若者に指導力を与える努力をなさい!と言うことです。新しい試みとして06年度、齊藤PDG年度より、RYLAセミナーの受講者で優秀な若者を2名、地区の浄財でRIの国際大会に派遣を

しています。今年度で3回目になります。2人をイギリス・バーギンガムへ派遣します。

まとめに入りたいと思います。私は、15クラブへ卓話に回りました。訪問先のクラブ計画書を見てから訪問します。多くのRCクラブが独自の青少年奉仕をしている事実をみて感心しました。残念ながら、私たち名古屋瑞穂クラブは青少年に対して、独自に外部への発信はゼロであります。今からでも遅くありません。会長・幹事にそのリード役をお願いしたいと思います。

最後に、新世代委員会の関連委員会を要約しますと、インターアクトクラブの提唱は「若い木に、ロータリーの健全育成の願いと、思いの、滋養を注ぐプログラム」であります。ローターアクトクラブの提唱は「青年の樹に、ロータリーの奉仕の精神と、ロータリアンの持つ専門性、指導性を注ぐプログラム」であります。RYLAセミナーは「大いなる砂漠の砂に、ロータリーの浄財と、心血の清流を注ぎ続け、何時か若木の芽が出ることを遠望する崇高なプログラム」であります。

新世代育成事業は、その成果の現れは将来的で、事業結果も不透明であり、決して数値で図ることが出来ない「夢」です。未確認の必要性が存在する事業であることは事実です。恩恵を受けた青少年たちが、果たして将来どう成長していくか予測は全く出来ません。新世代関連委員会は、青少年が私たちの歳になったとき、家庭が、地域が、地区が、そして日本が、環境が、世界が、地球がおかしくなっているのは困るのです。未確認の必要性が存在する事業であることは現実です。恩恵を受けた青少年たちが、果たして将来どう成長していくか予測は全く出来ません。今日、例会にご参加の皆さん、これからの日本を背負って立つ新世代へ多くの支援をお願いします。

ロータリーワールド

障害のある子供たちに野球を：夢の球場にロータリーが貢献



夏の日差しがまぶしい午後、4人息子のうち3人がプレーする野球を応援するのは、レスリー・ドレイさんにとってごくありふれたことでした。そしてその隣にはいつも、自閉症の息子、チャド君が座っていました。「『特別なチームができたならそこでプレーできるわよ』って言い聞かせていたんです」とドレイさんは振り返ります。

2007年米国フロリダ州のウエスト・ジャクソンビル・ロータリー・クラブが、ゴム入りアスファルトを敷いたミラクル・リーグ球場を完成させたのを機に、チャド君がユニフォームを着る日がやってきました。

クラブは、完成までに、寄贈物資を含めて20万米ドル集め、第6970地区から2千米ドルの地区補助金を受け取りました。球場はロータリアンであった故ルイス B. ブラントレー氏にちなんで名づけられ、ブラントレー氏の配偶者、キャサリン・ブラントレーさんは8万6千米ドルを寄付しました。ジョージア州のミラクル・リーグ協会からの助言も受けました。この協会はロータリーと多くのつながりがあります。協会の会長を務めるティーン・アルフォード氏は、ジョージア州ロックデール・カウンティ・ロータリー・クラブの元会長です。同クラブが近隣のコンヤーズ・ロータリー・クラブと協力し、初めてのミラクル・リーグ球場をつくったのは2000年のことでした。現在ではフロリダ州に17、全米に125の球場があります。

クラブは、完成までに、寄贈物資を含めて20万米ドル集め、第6970地区から2千米ドルの地区補助金を受け取りました。球場はロータリアンであった故ルイス B. ブラントレー氏にちなんで名づけられ、ブラントレー氏の配偶者、キャサリン・ブラントレーさんは8万6千米ドルを寄付しました。ジョージア州のミラクル・リーグ協会からの助言も受けました。この協会はロータリーと多くのつながりがあります。協会の会長を務めるティーン・アルフォード氏は、ジョージア州ロックデール・カウンティ・ロータリー・クラブの元会長です。同クラブが近隣のコンヤーズ・ロータリー・クラブと協力し、初めてのミラクル・リーグ球場をつくったのは2000年のことでした。現在ではフロリダ州に17、全米に125の球場があります。

16歳になったチャド・ドレイ君は、ジャクソンビルのミラクル・

リーグに2シーズン参加しました。このリーグの選手27人全員が身体的または知的な障害を抱え、従来の野球チームには参加できません。ボランティア支援者の助けを借りて、一人ひとりが各回にベースを回り、「アウト」になる人はいません。ゴム入りアスファルトの球場では、小児麻痺のため車椅子に乗るコービン・グレスマン君(11)も野球に参加する一人です。

球場の建設にあたり、ウエスト・ジャクソンビル・クラブの活動を率いたクレイグ・ハートウィグ氏は、次のように語りました。「普通の球場とは全く違います。歩行器や車椅子など何でも走らせることができるのですから」

ボランティア活動が財団への遺贈のきっかけに

ケニアのナクルにあるンガラウあ学校の建物は、シャーリー・ミシェルさんにちなんで名づけられました。この学校の便箋には、ミシェルさんの写真が印刷されています。彼女は、生徒たちの間では「クク」(スワヒリ語でおばあちゃん)と呼ばれています。

現在、米国ユタ州のホラデイ・ロータリー・クラブの会員であるミシェルさんが、20年以上前に夫を亡くしたとき、人生は終わったかのように思われました。しかし、それとは逆に新たな人生が始まったのです。当時63歳だったミシェルさんは、友人からウェストミンスター・カレッジに通うことを勧められたのがきっかけで、ケニアを探検旅行しました。これが彼女の人生を変える体験となったのです。

滞在中、ンガラウあ学校とかかわるようになったミシェルさんは、この学校でボランティアとして働くことを申し出ました(耳の不自由な叔父を持つミシェルさんは、ずいぶん前から手話を知っていました)。ケニアには合計4度赴き、長いときには6カ月間滞在し、この学校で教え、何人かの子供たちを財政的に支援しました。ユタ州に戻ると、ケニアでの体験について講演するようホラデイ・ロータリー・クラブから招かれ、その後クラブへの入会を勧められました。同クラブは、ンガラウあ学校を援助するために、シン、本、貯水槽の購入や、公衆衛生プロジェクトを含むマッチング・グラント・プロジェクトをいくつか実施しました。「彼女のおかげで、私たち全員は、この学校のことを知るようになり、意欲が湧いてきました」と話すのは、クラブ会員のスー・バンダーフーフさんです。ミ



シェルさんは、遺言によるロータリー財団寄付者推奨基金を通じて、ロータリーをこれからも支援していく決心をしました。「ほかの国の人々を助けることによって、私たちは重要なことを学びます。私が財団への遺贈を決めたのはそのためです」とミシェルさん。「私はロータリーが大好きです。ロータリーのおかげで、私の人生はこれまで以上に素晴らしいものとなりました」

今週行事

12月25日(木)

上期納会 18:00~20:00
場 所:熱田神宮会館

次週予定

1月1日(木)

休 会 (法定休日のため)

次回行事

1月8日(木)

創立記念例会 18:00~20:00
場 所:ヒルトン名古屋4階「桜の間」